

製品安全データシート

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : インペイブラック主剤
 製品コード : BLK-300,-1000,-1200,-1800
 整理番号 : SG043150
 会社 : サンハヤト株式会社
 住所 : 東京都板橋区志村 3-26-19
 担当部門 : 研究開発本部 化学製品開発部
 電話番号 : 03-3965-6310
 FAX : 03-3965-6310
 用途 : 絶縁コーティング剤(主剤)
 作成日 : 1997年3月5日
 改訂日 : 2007年5月10日 REV1.10

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 皮膚腐食性/刺激性 区分2
 眼損傷性/眼刺激性 区分2B
 皮膚感作性 区分1
 発がん性 区分1B
 標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分1(呼吸器系)
 標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分1(肺、呼吸器系、腎臓)
 区分2(精巣、肝臓)
 水生環境急性有害性 区分1
 水生環境慢性有害性 区分1

ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 皮膚刺激
 眼刺激
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 発がんのおそれ
 臓器(呼吸器系)の障害
 長期または反復暴露による臓器(肺、呼吸器系、腎臓)の障害
 長期または反復暴露による臓器(精巣、肝臓)の障害のおそれ
 水生生物に非常に強い毒性
 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性
注意書き : 使用前に取扱い説明書を入手してください。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないでください。
 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用してください。
 必要に応じて個人保護具を使用してください。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないでください。
 取扱い後は良く手を洗ってください。
 汚染された作業衣は作業場から出さないでください。
 用途以外には使用しないでください。
 人体や動植物には使用しないでください。

容器を密閉し、換気の良い冷暗所に施錠して保管してください。
環境への放出を避けてください。

国地域情報：

3．組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

化学名	ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	カーボンブラック	シリカ	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
含有量 (wt%)	10 ~ 20	<1	70 ~ 80	1 ~ 5
官報公示整理番号	7-1283	-	1-548	3-1307
CAS No.	25068-38-6	1333-86-4	14808-60-7	117-81-7
EINECS	-	215-609-9	238-878-4	204-211-0
輸出統計品目番号	-	2803.00 000	2505.10 000	-
IMDG	-	4.2	-	-
国連分類	-	4	-	-
国連番号	-	1361	-	-
PRTR 法	1-30	非該当	非該当	1-272
化学名	希釈剤			
含有量 (wt%)	20 ~ 30			
官報公示整理番号	-			
CAS No.	-			
EINECS	-			
輸出統計品目番号	-			
IMDG	-			
国連分類	-			
国連番号	-			
PRTR 法	非該当			

4．応急処置

- 目に入った場合：直ちに清浄な水で最低 15 分以上洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗浄する。洗浄後、医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合：汚染衣服は直ちに脱ぎ、多量の流水で触れた部分を十分に洗い流す。必要に応じ医師の手当を受ける。
- 吸引した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合：直ちに水で口の中をよく洗浄させる。吐かせ、速やかに医師の手当を受ける。
- その他：暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の手当を受ける。

5．火災時の処置

- 消火剤：粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡等
- 使ってはならない消火剤：棒状水

- 特有の危険有害性** : 蒸気を吸入すると麻酔薬として働き、繰り返してさらされた場合、粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などを起こす。
- 特有の消火方法** : 初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場所は、容器及び周辺に散水し冷却する。
- 消火を行う者の保護** : 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の処置

作業の際は保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりしないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源を取り除く。関係者以外の立ち入りを禁止する。少量漏出の場合は、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量漏出の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。漏出液を下水や側溝等に流してはならない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い** : 火気、衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。吸入を防ぎ、眼、皮膚との接触を避ける。必要に応じて保護具を着用し、換気の良い場所で風上から作業する。密閉された装置、機械、または局所排気装置を使用する。
- 保管** : 容器を密閉し、換気の良い冷暗所に施錠して保管する。
- 安全な容器包装材料** : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. 暴露防止および保護処置

- 管理濃度** : 設定されていない
- 許容濃度** : 日本産業衛生学会 5mg/m³ (フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
ACGIH TLV -TWA 5mg/m³ (フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))
- 設備対策** : 室内での取扱いの場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。
- 保護具** : 有機ガス用防毒マスク、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。

9. 物理的および化学的性質

- 外観等** : 黒色粘性液体
- 臭い** : 有り
- pH** : 情報なし
- 融点** : 情報なし
- 沸点** : 情報なし
- 引火点** : 174
- 爆発限界** : 情報なし
- 蒸気圧** : 情報なし
- 蒸気密度** : 情報なし
- 比重** : 1.83 (20)
- 溶解度** : 水;ほとんど溶けない
- n-オクタノール/水分配係数** : 情報なし
- 自然発火温度** : 情報なし
- 分解温度** : 情報なし

1 0 . 安定性および反応性

安定性 : 通常状態では安定である。
反応性 : 強酸化剤と反応する。
避けるべき条件 : 高温、酸化剤
混触危険物質 : 強酸化剤
危険有害な分解生成物 : アルデヒド、酸、有機物

1 1 . 有害性情報

急性毒性 : 経口ラット LD₅₀ 11,400mg/kg (ビスフェノールA型エポキシ樹脂の情報を記載)

経口ラット LD₅₀ 145,400mg/kg (カーボンブラックの情報を記載)

経口ラット LD₅₀ > 20000mg/kg(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

皮膚刺激性 : 刺激性なしから中等度の刺激性を有する(ビスフェノールA型エポキシ樹脂の情報を記載)

刺激性(眼) : 刺激性なしから軽度の刺激性を有する(ビスフェノールA型エポキシ樹脂の情報を記載)

感作性 : 皮膚感作性物質(ビスフェノールA型エポキシ樹脂の情報を記載)

生殖細胞変異原性 : ラット及びマウスで優勢致死の報告、マウス生殖細胞における異数性誘発の報告がある。(イソールの情報を記載)

発がん性 : IARC分類 2B および日本産業衛生学会第2群B
(カーボンブラックの情報を記載)

IARC68(1997)は1、NTP RoC(11th, 2005)はK、産衛学会勧告(2005)は1に分類(シリカの情報を記載)

特定標的毒性/全身毒性(単回暴露) : ヒトにおいて短期暴露でも吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼす(シリカの情報を記載)

特定標的毒性/全身毒性(反復暴露) : ヒトのじん肺症(DFGOTvol.18(2002))、及びラット吸入試験でガイダンス値(カーボンブラックの情報を記載)

ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述があり(シリカの情報を記載)

精巣、肝臓が標的器官と考えられる。(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))

1 2 . 環境影響情報

魚毒性 : 甲殻類(オオミジンコ)の48時間 EC₅₀=1.7mg/L(CERI・NITE有害性評価書(暫定版)、2006)他から、本物質の水溶解度(0.041mg/L(CERI・NITE有害性評価書(暫定版)、2006))において当該毒性が発現した可能性が否定できないため

分解性 : 急性毒性が区分1、生物蓄積性が低いものの(BCF 42(既存化学物質安全性点検データ))、急速分解性がない(BODによる分解度:0%(既存化学物質安全性点検データ))ことから

蓄積性 : 情報なし

1 3 . 廃棄上の注意

内容物や容器を指定廃棄物処理業者に産業廃棄物として委託する。

1 4 . 輸送上の注意

国連分類 : 該当しない

国連番号 : なし

- 陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。
海上輸送：船舶安全法の定めるところに従うこと。
航空輸送：航空法の定めるところに従うこと。

15. 適用法令

- 消防法：危険物第4類第3石油類(非水溶性液体)2000リットル
P R T R 法：該当 1-30,1-272
労働安全衛生法：施行令第18条の2 名称等を通知すべき有害物
変異原性化学物質(ビスフェノール A 型エポキシ樹脂)
有機溶剤中毒予防規則：非該当
船舶安全法：非該当
航空法：非該当
港則法：非該当
輸出貿易管理令：非該当

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、注意事項は、通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。